

ヤード定義系

ヤード定義系基本方針

- ・ヤード定義は、基本的に鈴与ベースとし、項目名も鈴与版のままとする。
- ・但し、テンプレート名はKACCSのネーミングルールに従う。
- ・ターミナル、エリア、ベイ、ロウ、ティアの各桁数は現行KACCSを踏襲する。

エリアロック表示

ターミナル識別コード (FK)
エリアコード (FK)
タイムスタンプ
更新日時
更新アロウラム名
更新端末名
アロウラム
ハイ番号方向
ロウ番号方向
アロウラム方向
ハイラム方向
ロウラム方向

エリア定義

ターミナル識別コード (FK)
エリアコード
タイムスタンプ
更新日時
更新アロウラム名
更新端末名
名称
エリア識別
荷役機器識別
RDT利用識別
エリア種別
ハース識別コード
内部ハイ番号From
内部ハイ番号To
内部ロウ番号From
内部ロウ番号To
内部ティア番号From
内部ティア番号To
外部ロウ番号文字列
外部ティア番号文字列
搬出入進入方向
ヤード導線方向
リマーク
荷役用リマーク
搬入山越許可段数
ハイコフ制限本数
アロウ並順次番号

ターミナル識別マスター

ターミナル識別コード
タイムスタンプ
更新日時
更新アロウラム名
更新端末名
保税地域コード
保税地域名称
CY/ハース識別
担当オペレータ
名称 (日本語)
名称 (英語)
主要荷役機器
イメージデータ

エリアサブアロウロック

ターミナル識別コード (FK)
エリアコード (FK)
サブアロウ番号
タイムスタンプ
更新日時
更新アロウラム名
更新端末名
定義フラグ
内部ハイ番号From
内部ハイ番号To
内部ロウ番号From
内部ロウ番号To
サブアロウ位置Xpt
サブアロウ位置Ypt
エリア幅Pt
エリア高さPt
実寸位置XトルFrom
実寸位置XトルTo
実寸位置YトルFrom
実寸位置YトルTo
アロウラム
ハイ番号方向
ロウ番号方向
アロウラム方向
ハイラム方向
ロウラム方向

エリアロック簡易表示

ターミナル識別コード (FK)
エリアコード (FK)
タイムスタンプ
更新日時
更新アロウラム名
更新端末名
NoPoly
X0
Y0
X1
Y1
X2
Y2
X3
Y3
X4
Y4
X5
Y5
X6
Y6
X7
Y7
X8
Y8
X9
Y9
カラー
テキストカラー

エリアステータス

ターミナル識別コード (FK)
エリアコード (FK)
タイムスタンプ
更新日時
更新アロウラム名
更新端末名
優先順位

エリアハイ

ターミナル識別コード (FK)
エリアコード (FK)
内部ハイ番号
タイムスタンプ
更新日時
更新アロウラム名
更新端末名
外部ハイ番号
外部ハイ番号40'
サブアロウ番号
ティア段数
ロウ定義フラグ列
搬出入進入方向
進入方向境内部番号
レコンパック位置
レコンパックマージンpt

ヤード座標

ターミナル識別コード (FK)
エリアコード (FK)
内部ハイ番号 (FK)
内部座標
タイムスタンプ
更新日時
更新アロウラム名
更新端末名
外部座標
外部座標40'
表示用座標20'
表示用座標40'
次の内部座標
前の内部座標
車載表示用座標20'
車載表示用座標40'
空ハズ搬出順

Bayステータス

ターミナル識別コード (FK)
エリアコード (FK)
内部ハイ番号 (FK)
タイムスタンプ
更新日時
更新アロウラム名
更新端末名
ロックフラグ
オントック搬入対象フラグ
オフック搬入対象フラグ
本船揚対象フラグ
ストックモデル搬入
ストックモデル揚

Bayリマーク

ターミナル識別コード (FK)
エリアコード (FK)
内部ハイ番号 (FK)
タイムスタンプ
更新日時
更新アロウラム名
更新端末名
リマーク
カラー番号

新システムでは未使用

ガントリーステータス

ガントリ-No
ターミナル識別コード (FK)
ハース識別コード (FK)
タイムスタンプ
更新日時
更新アロウラム名
更新端末名
ガントリId
ステータスフラグ
船名コード
次航

シフトプラン系基本方針

- ・現行KACCSをベースとし鈴与版で必要な項目を追加。ヤードプラン他でセットする。
- ・香椎版Y0からは旧香椎版で必要な項目のみを使用し、ICCT版ジョブコンでは鈴与版で必要な項目のみを使用する。
- ・シフトグループはICCT版のみ使用可能とする。香椎版ではシフトグループIDはブックとする。プラン中のステイタスも香椎版ではシフトプランのステイタスを用い、ICCT版ではシフトグループのステイタスでコントロールする。
- ・共同作業を前提にシフトプランのキー項目から担当オペレータコードを削除。
- ・横持シフトの搬入プラン、搬出プランもシフトプランと同様のデータを生成する。

ランダムシフト系基本方針

- ・現行KACCSをベースとし鈴与版で必要な項目を追加。
- ・香椎版Y0からは旧香椎版で必要な項目のみを使用し、ICCT版ジョブコンでは鈴与版で必要な項目のみを使用する。

横持ちプラン

自社システムの横持予約の登録時にKACCS側にシフトプランの形態で搬出シーケンス及び搬入シーケンスの両データを作成する場合、搬入プランは、既に生成済みの搬入シーケンスにシフトプランによって搬入先座標をセットする。
RDT対象ターミナルからの搬出完了時には、搬出元のターミナル内の固定名称の袋エリアに移動する。
自社システムのみで管理しているパンブルからの横持ちの場合、横持予約登録時にシフト元ターミナルでコンテナ情報を作成し、搬入プランを作成する。
搬出元又は搬出先がRDT対象外ターミナルの場合でも、搬入シーケンスは生成する。
搬入先がRDT対象外ターミナルの場合は、横持ち予約登録時に搬入先エリアまでの指定を必須とする。
搬出元がRDT対象外ターミナルの場合、搬入プランから剥がすものとし、搬入先がRDT対象外ターミナル完了で搬入先に載置完了とする。

シフト作業

ターミナル識別コード (FK)
作業生成日時
シフト受付番号
荷役形式
コンテナ番号

タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
TP番号
現在ヤード座標 (内部)
現在ヤード座標 (外部)
移動先ヤード座標 (内部)
移動先ヤード座標 (外部)
荷役受付時間
荷役完了時間
コンテナサイズ
ハイクアップマーク
レーン高さクラス
ブランクアウトフラグ
ブランクインフラグ
バンドルフラグ
ODフラグ
蔵置ODフラグ
レコン設定温度
アンフレーション開閉度
ステータス
自走フラグ
作業指示ID_Out
作業指示ID
シャシID
トラクタ
コンテナタイプコード
コンテナ高さコード
RHO
FULL/EMPTY
ブランクイン作業指示ID
ブランクアウト作業指示ID
事前入力フラグ
搬入予定日
デュアルフラグ

検査予約/実施

ターミナル識別コード (FK)
検査予約/実施日
コンテナ番号
BL/Booking No

タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
I/X/E
状態コード
検査要求オペレータコード
検査種別コード
依頼者
担当者
検査要求日時
要求入力日時
検査実施マーク
実施開始日
実施完了日
シール番号変更有無
新シール番号
品名
荷姿
シフトランID
シフトラン名
船名コード
次航

作業指示系

シフトグループ

シフトグループ ID
タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
ブランク作業送信単位
シフトグループステータス

03/03 新規追加

ブルドージングプラン

ターミナル識別コード (FK)
シフトグループ ID (FK)
シフトランID (FK)
FromTo範囲識別
荷役優先順位

タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
コンテナサイズ
優先内部ハイクアップ側識別
圧縮区分
スタックレベル
スタックバターン

ブルドージングパイ

ターミナル識別コード (FK)
シフトグループ ID (FK)
シフトランID (FK)
FromTo範囲識別 (FK)
荷役優先順位 (FK)
エリアコード
内部ハイクアップ番号

タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
ブランク座標フラグ列

バンドリンク作業指示履歴

コンテナ番号
シフト元コンテナ番号
作業指示ID

タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
ターミナル識別コード
シフト元内部座標
シフト元外部座標
シフト先内部座標
シフト先外部座標
ステータス
コンテナサイズ
コンテナタイプコード
コンテナ高さコード
RHO
FULL/EMPTY

本船作業系基本方針

- ・鈴与版を踏襲する。

本船バース

船名コード (FK)
次航 (FK)
ガントリーID
バースID
タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
本船作業タイプコード
クルーシークス番号
本船Bay番号
本船2x20Bay番号
DeckHold区分
バンドリンク本数
OnceLand本数
Onboardシフト本数
オペレーター
ハッチカバー枚数
完了本数
作業開始予定時刻
作業終了予定時刻
作業開始時刻
作業終了時刻
作業時間
ブレイクアウト

本船作業シーケンス

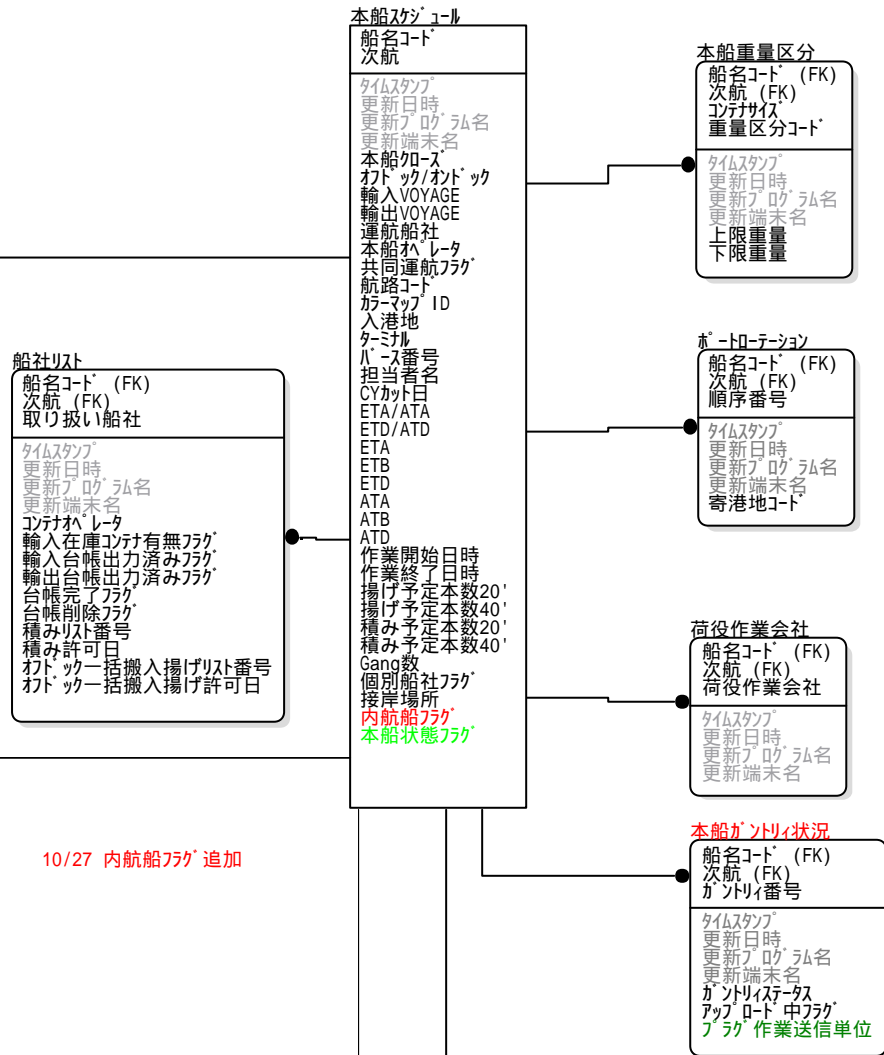
船名コード (FK)
次航 (FK)
ガントリーID (FK)
バースID (FK)
作業シーケンス番号

タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
コンテナ番号
本船積座標
本船揚座標
揚ターミナル識別コード
揚ヤード内部座標
揚ヤード外部座標
ステータス
作業指示ID
トラクタ
ブレイクアウト
表示用作業シーケンス
RHO
ブランク作業ステータス
ブランク作業指示ID
本船揚げ完了フラグ

本船動静

本船動静系基本方針

- ・本船動静系は、基本的に現行KACCSを踏襲し、必要な項目を追加する。



KACCS内パソニング情報テーブル

送信者コード
フット番号
コンテ番号

タイムスケジュール
更新日時
更新コード 弘名
更新端末
サイズ
タイ
高さ
PF取扱船社
KAC取扱船社
港運コード
PF船名コード
KAC船名コード
本船名称
積み次航
PF揚げ港
KAC揚げ港
PF荷渡し地
KAC荷渡し地
シール番号
コンテ総重量
特殊識別
通関/未通関
荷送り主
海貨業者
運送業者
旧フット番号
状態コード
登録要求コード
受信日時
ヘットID
KAC次航
シャシ番号
材質
アライメント
丸関
搬入元
オールドハイト
オールドウイズ 左右
オールドウイズ 左右
オールドレング 前後
オールドレング 前後
ハレクタ
作業番号

事前入力 / 前受け

KACCS内送信者マスタ

送信者コード	
タイムスタンプ	
更新日時	
更新コード	汎名
更新端末	
名称	

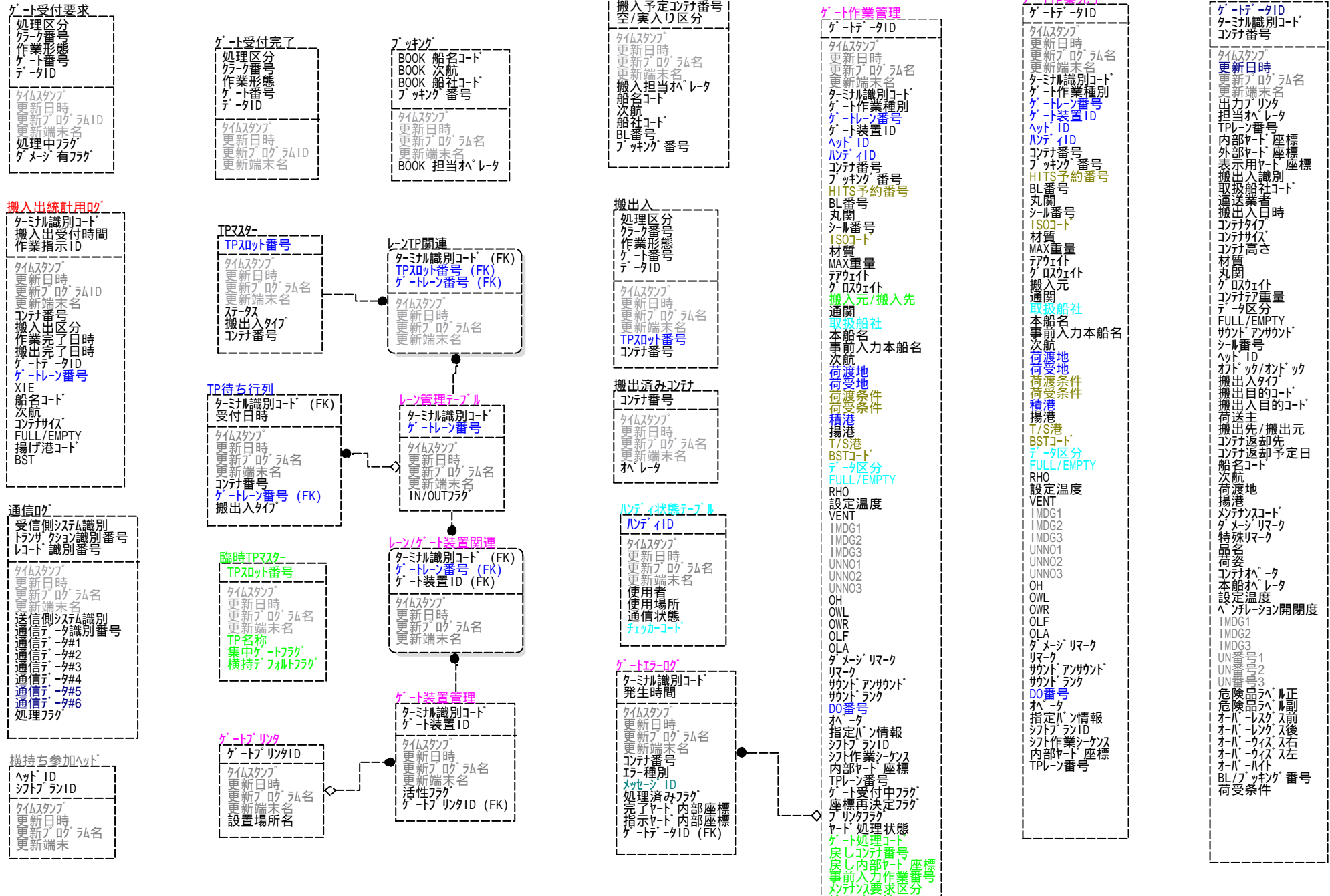
前受け用袋管理テーブル

ターミナル 袋エリア	タイムスタンプ 更新日時 更新プログラムの名 更新端末 ホスト名 袋エリア名称
---------------	--

前受け情報テーブル

フッキング番号 コンテナ番号	
タイムスタンプ 更新日時 更新フック名 更新端末 オペレータコード ターミナル 袋エリアコード CY搬入日時（正規搬入）	

ゲート処理関連



コンテナ情報

コンテナ座標

ターミナル識別コード (FK)
 エリアコード (FK)
 内部ヘイ番号 (FK)
 内部座標 (FK)
 重量フラグ
 座標管理番号

タイムスタンプ
 更新日時
 更新プロダクト名
 更新端末名
 コンテナ番号 (FK)
 コンテナサイズ
 コンテナライト
 検査フラグ
 ODフラグ
 トアオープンフラグ
 フラグ インアクトフラグ

* 香椎ではOWR/OWLのときODフラグ設定
 ICCTではODのとき設定

コンテナ情報系基本方針
 ・コンテナマスター系は、基本的に現行KACCSを踏襲し、必要な項目を追加する。
 ・ICCT版を考慮した状態区分とする。
 ・コンテナ座標識別フラグ
 ・コンテナ重量ステータス1
 ・コンテナ重量ステータス2
 ・コンテナ重量ステータス3
 ・コンテナ重量ステータス4
 ・コンテナ重量ステータス5
 ・コンテナ重量ステータス6
 ・コンテナ重量ステータス7
 ・コンテナ重量ステータス8
 ・コンテナ重量ステータス9
 ・コンテナ重量ステータス10
 ・コンテナ重量ステータス11
 ・コンテナ重量ステータス12
 ・コンテナ重量ステータス13
 ・コンテナ重量ステータス14
 ・コンテナ重量ステータス15
 ・コンテナ重量ステータス16
 ・コンテナ重量ステータス17
 ・コンテナ重量ステータス18
 ・コンテナ重量ステータス19
 ・コンテナ重量ステータス20
 ・コンテナ重量ステータス21
 ・コンテナ重量ステータス22
 ・コンテナ重量ステータス23
 ・コンテナ重量ステータス24
 ・コンテナ重量ステータス25
 ・コンテナ重量ステータス26
 ・コンテナ重量ステータス27
 ・コンテナ重量ステータス28
 ・コンテナ重量ステータス29
 ・コンテナ重量ステータス30
 ・コンテナ重量ステータス31
 ・コンテナ重量ステータス32
 ・コンテナ重量ステータス33
 ・コンテナ重量ステータス34
 ・コンテナ重量ステータス35
 ・コンテナ重量ステータス36
 ・コンテナ重量ステータス37
 ・コンテナ重量ステータス38
 ・コンテナ重量ステータス39
 ・コンテナ重量ステータス40
 ・コンテナ重量ステータス41
 ・コンテナ重量ステータス42
 ・コンテナ重量ステータス43
 ・コンテナ重量ステータス44
 ・コンテナ重量ステータス45
 ・コンテナ重量ステータス46
 ・コンテナ重量ステータス47
 ・コンテナ重量ステータス48
 ・コンテナ重量ステータス49
 ・コンテナ重量ステータス50
 ・コンテナ重量ステータス51
 ・コンテナ重量ステータス52
 ・コンテナ重量ステータス53
 ・コンテナ重量ステータス54
 ・コンテナ重量ステータス55
 ・コンテナ重量ステータス56
 ・コンテナ重量ステータス57
 ・コンテナ重量ステータス58
 ・コンテナ重量ステータス59
 ・コンテナ重量ステータス60
 ・コンテナ重量ステータス61
 ・コンテナ重量ステータス62
 ・コンテナ重量ステータス63
 ・コンテナ重量ステータス64
 ・コンテナ重量ステータス65
 ・コンテナ重量ステータス66
 ・コンテナ重量ステータス67
 ・コンテナ重量ステータス68
 ・コンテナ重量ステータス69
 ・コンテナ重量ステータス70
 ・コンテナ重量ステータス71
 ・コンテナ重量ステータス72
 ・コンテナ重量ステータス73
 ・コンテナ重量ステータス74
 ・コンテナ重量ステータス75
 ・コンテナ重量ステータス76
 ・コンテナ重量ステータス77
 ・コンテナ重量ステータス78
 ・コンテナ重量ステータス79
 ・コンテナ重量ステータス80
 ・コンテナ重量ステータス81
 ・コンテナ重量ステータス82
 ・コンテナ重量ステータス83
 ・コンテナ重量ステータス84
 ・コンテナ重量ステータス85
 ・コンテナ重量ステータス86
 ・コンテナ重量ステータス87
 ・コンテナ重量ステータス88
 ・コンテナ重量ステータス89
 ・コンテナ重量ステータス90
 ・コンテナ重量ステータス91
 ・コンテナ重量ステータス92
 ・コンテナ重量ステータス93
 ・コンテナ重量ステータス94
 ・コンテナ重量ステータス95
 ・コンテナ重量ステータス96
 ・コンテナ重量ステータス97
 ・コンテナ重量ステータス98
 ・コンテナ重量ステータス99
 ・コンテナ重量ステータス100

コンテナ

コンテナ番号
 タイムスタンプ
 更新日時
 更新プロダクト名
 更新端末名
 コンテナサイズ
 コンテナ高さコード
 コンテナタイプコード
 コンテナ材質コード
 コンテナ重量
 現在のステータス区分
 丸閣
 ISOコード
 Max重量

コンテナ情報変更履歴

タイムスタンプ
 更新日時
 更新プロダクト名
 更新端末名
 変更区分
 コンテナ更新日時
 コンテナ番号

コンテナマーク

コンテナ番号 (FK)
 タイムスタンプ
 更新日時
 更新プロダクト名
 更新端末名
 搬入マーク
 搬出マーク
 タグメッセージ
 コンテナサイズコード
 タグメッセージコード1
 タグメッセージコード2
 タグメッセージコード3
 タグメッセージコード4
 タグメッセージコード5
 特記事項
 修理完了日時
 使用禁止コード
 水濡れフラグ
 水洗い完了日時
 フラグ インアクトフラグ

内航船コンテナ情報

内航船船名コード
 内航船次航
 揚積区分
 コンテナ番号
 タイムスタンプ
 更新日時
 更新プロダクト名
 更新端末名
 船名コード
 次航
 ステータス区分
 プッキング番号
 BL番号
 ステータス
 担当オペレータ

本船コンテナ危険品

船名コード (FK)
 次航 (FK)
 コンテナ番号 (FK)
 順序番号
 揚積区分 (FK)
 タイムスタンプ
 更新日時
 更新プロダクト名
 更新端末名
 IMDG
 UN番号
 危険品ハザード
 危険品ハザード
 ハザード

本船コンテナ情報

船名コード
 次航
 コンテナ番号
 揚積区分
 タイムスタンプ
 更新日時
 更新プロダクト名
 更新端末名
 コンテナサイズ
 コンテナ高さコード
 コンテナタイプコード
 コンテナ材質コード
 コンテナ重量
 オペレータ
 ハンドルフラグ
 ハンドルメインコンテナ番号
 タグメッセージ
 内部ヤード座標
 外部ヤード座標
 表示用ヤード座標
 リハントリンクフラグ
 トランSHIPフラグ
 RHO識別
 FULL/EMPTY
 コンテナ船社コード
 空コンテナ揚げ船名コード
 空コンテナ揚げ次航
 積み港コード
 揚げ港コード
 T/S港
 荷渡し地
 荷受け地
 本船揚げ港
 BSTコード
 BYDコード
 積み付け条件
 コンテナ総重量
 コンテナ重量区分
 シール番号
 レフコ設定温度
 ヘンション開閉度
 オールレックス前後
 オールレックス左右
 オールウイス左右
 オールハイト

コンテナ情報

船名コード (FK)
 次航 (FK)
 コンテナ番号 (FK)
 ステータス区分
 タイムスタンプ
 更新日時
 更新プロダクト名
 更新端末名
 未着フラグ
 オペレータ
 ハンドルフラグ
 ハンドルメインコンテナ番号
 ヤード座標識別フラグ
 タグメッセージ
 内部ヤード座標
 外部ヤード座標
 表示用ヤード座標
 リハントリンク種別
 トランSHIP識別
 RHO識別
 FULL/EMPTY
 コンテナ船社コード
 空コンテナ揚げ船名コード
 空コンテナ揚げ次航
 積み港コード
 揚げ港コード
 T/S港
 荷渡し地
 荷受け地
 本船揚げ港
 BSTコード
 BYDコード
 積み付け条件
 コンテナ総重量
 コンテナ重量区分
 コンテナ搬入日時
 シール番号
 レフコ設定温度
 ヘンション開閉度
 オールレックス前後
 オールレックス左右
 オールウイス左右
 オールハイト
 作業指示状態
 Sound/Unsound
 Soundリンク
 本船揚げ日時
 旧ターミナル識別コード
 旧内部ヤード座標
 旧外部ヤード座標
 旧表示用ヤード座標
 リマークフラグ

* 旧ターミナル識別コード以下は名称変更のみ

ヤード・アロケーション

ヤードアロケーション基本方針
・ 総与/三井倉庫版スタッキングプランをベースとし、
新自動化アロケーション用のテーブルを追加する。

03/03新規追加

自動輸入スタッキングプラン設定

ターミナル識別コード
船名コード
次航

タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
ヘイ割付順区分
トランプ生成フラグ
空取扱船社1
空取扱船社2
空取扱船社3
空取扱船社4
空取扱船社5
空取扱船社6
空取扱船社7
空取扱船社8
空取扱船社9
空取扱船社10

輸入スタッキングプラン関連シフト

ターミナル識別コード (FK)
船名コード (FK)
次航 (FK)
シフトランID

タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名

輸出スタッキングプラン揚げ港/BST

ターミナル識別コード (FK)
レイヤ番号 (FK)
船名コード (FK)
次航 (FK)
輸出属性ID (FK)
順序番号

タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
本船揚げ港
BST

03/03新規追加

輸入スタッキングプランガントリー

ターミナル識別コード (FK)
レイヤ番号 (FK)
船名コード (FK)
次航 (FK)
輸入プランID (FK)
ガントリーID

タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名

輸入スタッキングプラン

ターミナル識別コード (FK)
レイヤ番号 (FK)
船名コード (FK)
次航 (FK)
輸入プランID

タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
輸入属性ID (FK)
スタックエール
スタックバターン
活性フラグ
蔵置表示フラグ
自動生成フラグ

輸入スタッキングプラン属性

ターミナル識別コード (FK)
レイヤ番号 (FK)
船名コード (FK)
次航 (FK)
輸入属性ID

タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
コンテナサイズ
輸入種別
輸入区分
船社コード
コンテナタイプ
コンテナハイト

輸出スタッキングプラン属性

ターミナル識別コード (FK)
レイヤ番号 (FK)
船名コード (FK)
次航 (FK)
輸出属性ID

タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
搬入横持ち区分
リジナル船名コード
コンテナサイズ
コンテナタイプ1
コンテナタイプ2
コンテナハイト1
コンテナハイト2
Full/Empty
積付条件1
積付条件2
IMO Class1
IMO Class2
IMO Class3
IMO Class4
IMO Class5

レイヤ

ターミナル識別コード
レイヤ番号
タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
名称
アクティブフラグ

レイヤ
レイヤ番号=0は自動搬入アロケート生成用

輸出スタッキングプラン

ターミナル識別コード (FK)
レイヤ番号 (FK)
船名コード (FK)
次航 (FK)
輸出プランID

タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
輸出属性ID (FK)
スタックエール
スタックバターン
活性フラグ
自動生成フラグ

輸入スタッキングプランヘイ

ターミナル識別コード (FK)
レイヤ番号 (FK)
船名コード (FK)
次航 (FK)
輸入プランID (FK)
エリアコード
内部ヘイ番号

タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
プラン座標フラグ列
活性フラグ列

空スタッキングプラン

ターミナル識別コード (FK)
レイヤ番号 (FK)
空プランID

タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
空属性ID (FK)
スタックエール
スタックバターン
活性フラグ

空スタッキングプラン属

ターミナル識別コード (FK)
レイヤ番号 (FK)
空属性ID

タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
搬入出区分
船社1
船社2
船社3
船社4
船社5
コンテナサイズ
コンテナタイプ1
コンテナタイプ2
コンテナタイプ3
コンテナハイト
材質
Sound/Damage
Sound/Damageゾーン1
Sound/Damageゾーン2
Sound/Damageゾーン3
使用禁止コード1
使用禁止コード2
使用禁止コード3
使用禁止コード4
使用禁止コード5
水濡れフラグ
メンテナンス区分

空スタッキングプランヘイ

ターミナル識別コード (FK)
レイヤ番号 (FK)
空プランID (FK)
エリアコード
内部ヘイ番号

タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
更新端末名
プラン座標フラグ列
活性フラグ列

空スタッキングプランバターン

ターミナル識別コード
空属性ID

タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
搬入出区分
船社1
船社2
船社3
船社4
船社5
コンテナサイズ
コンテナタイプ1
コンテナタイプ2
コンテナタイプ3
コンテナハイト
材質
Sound/Damage
Sound/Damageゾーン1
Sound/Damageゾーン2
Sound/Damageゾーン3
使用禁止コード1
使用禁止コード2
使用禁止コード3
使用禁止コード4
使用禁止コード5
水濡れフラグ
メンテナンス区分

搬入プランOSヘクト

本船コード
Voyage管理番号
属性ID

timestamp
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
予想本数
ガントリーID
コンテナサイズ
輸入種別
輸入区分
船社コード
コンテナタイプ
コンテナ高さ

空スタッキングプラン

・ メンテナンスコード は2桁x5としOR条件を前提。

輸出スタッキングプラン
自動アロケートで生成したプランは自動生成フラグ='1'

搬入アロケーションルール / 統計情報

搬入出パターン

- ・積算区分=積算 / 最新 / 設定 / インデックスの意は搬入本数集計等と同様
- ・初期生成タイミング : 航路統計インデックスと同様
- ・搬入日はCYカット日を0とし、オープン日に遡るにつれて値が大きくなる。
- ・未着搬入等、CYカット日以後の搬入があった場合は全てCYカット日(0)に集計。
- ・CYオープン日以前の搬入も実際の搬入日でセット

航路統計インデックス

- ・生成タイミング : 統計集計(日次処理)で新規航路の統計処理の場合、または自動アロケートルール設定で航路ルール設定で生成

ルールマスター

- ・ルール別のバリエータはルール別バリエータ1～3に手入力でセット

搬入出パターン

ターミナル識別コード (FK)
船社コード (FK)
航路コード (FK)
搬入区分
積算区分
搬入日
サイズ
FullEmpty
タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
寄港回数
搬入出本数
オープン日前総搬入本数

航路統計インデックス

ターミナル識別コード
船社コード
航路コード
タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
航路別ルール有効フラグ
積算区分有効識別
搬入パターン積算区分有効識別
自動アロケート有効フラグ
オープン日前搬入許可フラグ
オープン日前重量考慮フラグ
オープン日後重量考慮フラグ

航路別ルール設定

ターミナル識別コード (FK)
船社コード (FK)
航路コード (FK)
ルールグループ (FK)
ルールID (FK)
タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
ルール優先順位
活性フラグ

搬入ルールマスター

ルールグループ (FK)
ルールID
タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
ルール区分1
ルール区分2
ルール荷役機器
ルール別バリエータ1
ルール別バリエータ2
ルール別バリエータ3
ルール名称
ルール説明
ルール別バリエータ説明

搬入ルールグループ

ルールグループ
タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
グループ名称
グループ説明

搬入本数集計

ターミナル識別コード (FK)
船社コード (FK)
航路コード (FK)
積算区分
サイズ
本船揚港
BST
輸出区分
タイプ
ハイト
FullEmpty
積付条件1
積付条件2
タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
寄港回数
搬入本数

ガントリー割

ターミナル識別コード (FK)
船社コード (FK)
航路コード (FK)
積算区分
タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
寄港回数
ガントリー数

ガントリー割揚港

ターミナル識別コード (FK)
船社コード (FK)
航路コード (FK)
積算区分 (FK)
本船揚港
BST
サイズ
タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名

搬入必要ベイ数

ターミナル識別コード (FK)
船社コード (FK)
航路コード (FK)
積算区分
必要許容区分
搬入日 (FK)
サイズ
FullEmpty
タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
ベイ数

搬入許容係数

ターミナル識別コード
搬入日
タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
許容係数区分
係数値

搬入許容係数

- ・初期生成は事前にAccessで作成

自動搬入全体バリエータ

ターミナル識別コード
タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
特殊フラットラック有効
特殊フラットラック条件
特殊オープントップ有効
特殊オープントップ条件
特殊タック有効
特殊タック条件
特殊アシストライ有効
特殊アシストライ条件
特殊リファー有効
特殊リファー条件
特殊危険品有効
特殊危険品条件
特殊積付有効
特殊積付条件
CYオープン日へ1確保蔵置本数
CYオープン日へ1確保空き本数
CYオープン日前搬入許可フラグ
割当外レーン搬入許可フラグ
CYオープン日数
レーン割当先日数
カット日搬入集中本数
レーン割当インテック蔵置エリアコード
レーン割当アウトテック蔵置エリアコード
レーン割当レコン蔵置エリアコード
CYオープン日前搬入率
本船ミックス占有ベ1数
本船ミックス占有係数
レコン多段積許可埋率1
レコン多段積許可埋率2
荷役時間重複割合
揚港分割判定配分率
揚港分割判定最低本数
揚港スタッキングプラン干渉ベ1数

搬入必要ベイ数

- ・積算区分=積算区分の意は搬入本数集計等と同様(設定の場合は必要許容区分=許容のみセット)
- ・初期生成タイミング : 搬入パターンと同様
- ・搬入出パターン更新時(日次バッチ、自動アロケートルール設定)に更新
- ・搬入座標決定時は必要許容区分=許容を使用

優先レーン設定

本船
Voyage
ターミナル識別コード
エリアコード
タイムスタンプ
更新日時
更新プログラム名
更新端末名
レーン有効区分

優先レーン設定

- ・自動アロケート割当画面が生成
- ・搬入座標決定ではレーン有効区分=有効のエリアのみを対象
- ・CYオープン日以後に優先レーン変更があった場合、変更前のエリアはレーン有効区分=無効に保持

ガントリー割

- ・積算区分=積算 : 日次バッチでオベスケより計算したガントリー数の積算値をセット(寄港回数は初期値)
 - ・積算区分=最新 : 日次バッチでオベスケより計算した最新のガントリー数をセット(寄港回数は初期値)
 - ・積算区分=設定 : アロケーション設定画面より入力した値をセット(寄港回数は初期値)
 - ・積算区分=インデックス : 航路毎の寄港回数のみセット(本数は初期値)
- 積算区分=積算のガントリー数を寄港回数で割った値がVoyageあたりのガントリー数となる(積算区分=積算を更新時には必ずインクリメント)。端数は四捨五入。

搬入本数集計

- ・積算区分=積算 : 日次バッチで計算した集計値の積算値をセット(寄港回数は初期値)
 - ・積算区分=最新 : 日次バッチで計算した最新の集計値をセット(寄港回数は初期値)
 - ・積算区分=設定 : アロケーション設定画面より入力した値をセット(寄港回数は初期値)
 - ・積算区分=インデックス : 航路毎の寄港回数のみセット(サイズ・積付条件、本数は初期値)
- 積算区分=積算の各本数を寄港回数で割った値がVoyageあたりの本数となる(積算区分=積算を更新時には必ずインクリメント)。

マスター系基本方針
・現行KACCSから基本的に変更しない。



マスター系(その2)

R使用禁止コード

使用禁止コード
タイムスタンプ 更新日時 更新プログラム名 更新端末名 マーク 目的コード

RMAX重量

MAX重量コード
タイムスタンプ 更新日時 更新プログラム名 更新端末名 MAX重量上限

RヘッドID管理マスタ

ヘッドID
タイムスタンプ 更新日時 更新プログラム名 更新端末名 会社名 責任者 ナンバープレート 住所 電話番号 構内ヘッドフラグ 端末有フラグ

サーバタスク

プログラムID
タイムスタンプ 更新日時 更新プログラム名 更新端末名 表示順 プログラム名称 起動中フラグ 起動中フラグ有効時間 停止要求フラグ 開始要求フラグ

コンテナ

タミ
タイムスタンプ 更新日時 更新プログラム名 更新端末名 自港コード ハッチ作業時間 ブリッジクローズ時間 休憩時間 ティヤ時間 荷役方式 シブスタ横断時間 フラットトラック折り畳み高さ

Rサウンドランク

ランクコード
タイムスタンプ 更新日時 更新プログラム名 更新端末名 マーク カラー テキストカラー

R定数テーブル

分類コード
タイムスタンプ 更新日時 更新プログラム名 更新端末名 整数定数#1 整数定数#2 整数定数#3 整数定数#4 整数定数#5 文字定数#1 文字定数#2 文字定数#3 文字定数#4 文字定数#5 マーク

搬出元/搬出先マスタ

搬出先ロマ字名称
タイムスタンプ 更新日時 更新プログラム名 更新端末名 搬出先日本語名称

Rタメージ面コード

分割面ID
タイムスタンプ 更新日時 更新プログラム名 更新端末名 名称(日本語) 名称(英語) コンテナID

Rタメージ場所コード

タメージ場所コード
タイムスタンプ 更新日時 更新プログラム名 更新端末名 名称(日本語) 名称(英語)

Rタメージ状態コード

タメージ状態コード
タイムスタンプ 更新日時 更新プログラム名 更新端末名 名称(日本語) 名称(英語) 名称(メッセージ展開用)

Rタメージ個数

個数
タイムスタンプ 更新日時 更新プログラム名 更新端末名 名称(日本語) 名称(英語)

作業員マスタ

チェッカーコード
タイムスタンプ 更新日時 更新プログラム名 更新端末名 名前 会社名 マーク

Rタメージ面場所関連

分割面ID (FK) タメージ場所コード (FK)
タイムスタンプ 更新日時 更新プログラム名 更新端末名

Rタメージ場所状態関連

タメージ場所コード (FK) タメージ状態コード (FK)
タイムスタンプ 更新日時 更新プログラム名 更新端末名

[illegible]

荷役機器配置決定定数設定ﾃｰﾌﾞﾙ

ﾀｲﾑｽﾀﾝﾌﾟ
更新日時
更新ﾌﾞﾛｸﾞ ﾅﾑ
更新端末名
X値
Y値
Z値
ﾘﾌﾄ ﾚﾝｸﾞ 作業係数
ﾚﾝ差値 0
ﾚﾝ差値 1
ﾚﾝ差値 2
ﾚﾝ差値 3
ﾚﾝ差値 4
ﾚﾝ差値 5
ﾚﾝ差値 6
ﾚﾝ差値 7
ﾚﾝ差値 8
ﾚﾝ差値 9
ﾚﾝ差値10
ﾌﾞｯｸ差値1_0
ﾌﾞｯｸ差値1_1
ﾌﾞｯｸ差値1_2
ﾌﾞｯｸ差値1_3
ﾌﾞｯｸ差値2_0
ﾌﾞｯｸ差値2_1
ﾌﾞｯｸ差値2_2
ﾌﾞｯｸ差値2_3
ｶｯﾄ値
第一待ち時間TT台数
第一待ち時間
第二待ち時間Y値掛け率
第二待ち時間
第二待ち時間Y値掛け率
TC最大待ち時間
ﾔｰﾄﾞ 繁忙度境界値A-B
ﾔｰﾄﾞ 繁忙度境界値B-C
ﾔｰﾄﾞ 繁忙度境界値C-D
繁忙度Cの評価式係数x値
繁忙度Cの評価式係数a値
繁忙度Cの評価式係数b値
繁忙度Dの評価式係数x値
繁忙度Dの評価式係数a値
繁忙度Dの評価式係数b値
長時間待機作業ﾃｰﾀ優先点数
OLﾚｰﾐｯﾄ値
Qﾌﾞｯｸﾘﾐｯﾄ値
許容最小ﾊﾞｲ差
ﾗﾝｸ ΔTC2台不要ﾌﾞｯｸ判定基準値1
ﾗﾝｸ ΔTC2台不要ﾌﾞｯｸ判定基準値2
ｼﾌﾄ本船TC2台不要ﾌﾞｯｸ判定基準値1
ｼﾌﾄ本船TC2台不要ﾌﾞｯｸ判定基準値2
ﾗﾝｸ ΔTC3台不要ﾌﾞｯｸ判定基準値1
ﾗﾝｸ ΔTC3台不要ﾌﾞｯｸ判定基準値2
ｼﾌﾄ本船TC3台不要ﾌﾞｯｸ判定基準値1
ｼﾌﾄ本船TC3台不要ﾌﾞｯｸ判定基準値2
ﾗﾝｸ ΔTC4台不要ﾌﾞｯｸ判定基準値1
ﾗﾝｸ ΔTC4台不要ﾌﾞｯｸ判定基準値2
ｼﾌﾄ本船TC4台不要ﾌﾞｯｸ判定基準値1
ｼﾌﾄ本船TC4台不要ﾌﾞｯｸ判定基準値2
本船点数ﾊﾞﾙ
ﾌﾞﾗﾝ点数ﾊﾞﾙ

ＹＯマスター

Y0ｼｽﾃﾑ
ﾀｰﾐﾅﾙ識別ｺｰﾄﾞ
ﾀｲﾑｽﾀﾝﾌﾟ
更新日時
更新ﾌﾞﾛｸﾞ ﾅﾑ
更新端末名
作業受信ﾃｰﾀｽ
完了送信ﾃｰﾀｽ
ﾎｰﾄ集計ﾌﾗｸﾞ
最大ﾌﾞｯｸ行数
最大ﾌﾞｯｸ列数
最大ﾌﾞｯｸ数
最大TT数
最大FL数
最大GC数
車載端末送信ﾘﾄﾗｲ間隔
車載端末受信ﾘﾄﾗｲ回数
車載端末受信ﾀｲﾑｱｳﾄ時間
車載端末受信ﾘﾄﾗｲ回数
車載端末受信ﾘﾄﾗｲ間隔
ｲﾗ-ﾒｯｾｰｼﾞ 表示時間
ｳｰﾝｸﾞ 表示時間
車載画面更新周期
TTﾌﾞﾘｰｸｼｮﾝ変更ﾌﾗｸﾞ
FLﾌﾞﾘｰｸｼｮﾝ変更ﾌﾗｸﾞ
HDﾌﾞﾘｰｸｼｮﾝ変更ﾌﾗｸﾞ
HTﾌﾞﾘｰｸｼｮﾝ変更ﾌﾗｸﾞ
TT通信ｵﾌ 出力ﾌﾗｸﾞ
FL通信ｵﾌ 出力ﾌﾗｸﾞ
HD通信ｵﾌ 出力ﾌﾗｸﾞ
HT通信ｵﾌ 出力ﾌﾗｸﾞ
TTﾌﾞﾘｰｸｼｮﾝﾊﾞｰｼﾞｮﾝ情報
FLﾌﾞﾘｰｸｼｮﾝﾊﾞｰｼﾞｮﾝ情報
HDﾌﾞﾘｰｸｼｮﾝﾊﾞｰｼﾞｮﾝ情報
HTﾌﾞﾘｰｸｼｮﾝﾊﾞｰｼﾞｮﾝ情報
日報開始時間
完了実施時間
最終完了日時
Y0起動ﾌﾗｸﾞ

Y0ﾒﾆｭｰ1

ﾒﾆｭｰ階層1
ﾀｲﾑｽﾀﾝﾌﾟ
更新日時
更新ﾌﾞﾛｸﾞ ﾅﾑ
更新端末名
ｼｵｰﾄｶｯﾄｷｰ

荷役機器稼働時間

機器番号
作業日付
ﾀｰﾐﾅﾙ識別ｺｰﾄﾞ
ﾀｲﾑｽﾀﾝﾌﾟ
更新時間
更新ﾌﾞﾛｸﾞ ﾅﾑ
更新端末名
稼働開始
稼働時間

Y0ﾒﾆｭｰ2

ﾒﾆｭｰ階層1 (FK)
ﾒﾆｭｰ階層2
ﾀｲﾑｽﾀﾝﾌﾟ
更新日時
更新ﾌﾞﾛｸﾞ ﾅﾑ
更新端末名
ｼｵｰﾄｶｯﾄｷｰ
起動ﾌﾞﾛｸﾞ ﾅﾑ
下ﾎﾞﾔﾚﾀ

Y0ﾒﾆｭｰ3

ﾒﾆｭｰ階層1 (FK)
ﾒﾆｭｰ階層2 (FK)
ﾒﾆｭｰ階層3
ﾀｲﾑｽﾀﾝﾌﾟ
更新日時
更新ﾌﾞﾛｸﾞ ﾅﾑ
更新端末名
ｼｵｰﾄｶｯﾄｷｰ
起動ﾌﾞﾛｸﾞ ﾅﾑ
下ﾎﾞﾔﾚﾀ

ﾌﾞﾗﾝ作業ﾃｰﾀ点数

ﾌﾞﾗﾝ作業ｼｰｹﾝｽ
優先ﾊﾞﾙ
ﾀｲﾑｽﾀﾝﾌﾟ
更新日時
更新ﾌﾞﾛｸﾞ ﾅﾑ
更新ﾀｰﾐﾅﾙ名
ﾌﾞﾗﾝ作業ﾃｰﾀ点数

本船作業ﾃｰﾀ点数

本船作業ｼｰｹﾝｽ
優先ﾊﾞﾙ
ﾀｲﾑｽﾀﾝﾌﾟ
更新日時
更新ﾌﾞﾛｸﾞ ﾅﾑ
更新ﾀｰﾐﾅﾙ名
本船作業ﾃｰﾀ点数

IMDG2
IMDG3
オーバーレングス前
オーバーレングス後
オーバーウイス右
オーバーウイス左
オーバーハイト
進入方向フラグ
ハット 作業指示ID

事前入力
搬出入予定日
検査対象
BYDクラス
IMDG1
IMDG2
IMDG3
オーバーレングス前
オーバーレングス後
オーバーウイス右
オーバーウイス左
オーバーハイト
進入方向フラグ
ハット 作業指示ID

BYDクラス
IMDG1
IMDG2
IMDG3
オーバーレングス前
オーバーレングス後
オーバーウイス右
オーバーウイス左
オーバーハイト
進入方向フラグ
ハット 作業指示ID

IMDG1
IMDG2
IMDG3
オーバーレンジス前
オーバーレンジス後
オーバーウイス右
オーバーウイス左
オーバーハイト
進入方向フラグ

ベータメッセージ
事前入力
搬出入予定日
検査対象
BYDクラス
IMDG1
IMDG2
IMDG3
オーバーレンジス前
オーバーレンジス後
オーバーウイス右
オーバーウイス左
オーバーハイト
進入方向フラグ

IMDG1
IMDG2
IMDG3
オーバーレンジス前
オーバーレンジス後
オーバーウイス右
オーバーウイス左
オーバーハイト
進入方向フラグ